



イマジン ロータリー

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年



Rotary  District 2640 Japan

**ROTARY CLUB OF KAINAN EAST**

**海南東ロータリークラブ**

会長 中村 俊之 幹事 千賀 知起 SAA 田中 淳

## 第 2117 回例会

2022 年 11 月 21 日 (月)

海南商工会議所 4F 12:30～

会員卓話 角谷 太基 君

「稲盛和夫さんと盛和塾での学びについて」

### 1. 開会点鐘

### 2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

### 3. 出席報告

会員総数 45 名 出席者数 23 名

出席義務規定適用免除会員 3 名

出席率 56.10% 前回修正出席率 53.66%

### 4. 会長スピーチ

会長 中村 俊之 君

皆さんこんにちは。本日も例会に出席いただきありがとうございます。本日は会員卓話として、角谷さんより「稲盛和夫さんと盛和塾での学び」についてお話していただきます。

皆さんもご存じの通り、稲盛和夫さんは京都セラミック（現京セラ）の創業者で、会社更生法を申請した複合機メーカーの三田工業の更生、NTTの電話事業の独占を危惧し、第二電電企画株式会社（現KDDI）を設立、赤字経営が続いた日本航空の改革に取り組み、3年余りで高収益企業へと生まれ変わらせることに成功するなど、数多くの功績を残されています。「人間としての最高の行為は、世のため人のために尽くすこと」。このような信念にもとづき、稲盛財団を立ち上げるなど多岐にわたる社会奉仕活動も実践されており、経営の神様とされ日本経済の発展にご尽力されました。また、若手経営者の育成にも強い関心を持ち、経営塾「盛和塾」を設立。その塾長として、1983年から2019年までの37年間にわたり、国内56塾、海外48塾で14,000人を越える経営者に対し、経営および経営者のあり方について説いて来られました。残念ながら本年8月24日老衰のため90歳で逝去されました。

角谷さんは「盛和塾和歌山（現盛心塾和歌山）」



に参加され、当塾和歌山代表世話人を務められています。稲盛和夫さんの哲学でもある稲盛フィロソフィーを学び、吸収し現在の会社経営に生かされているとお聞きしています。皆さんも長年にわたり培った自分なりの哲学がおりかとは思いますが、何か一つでも気づきを得ていただくことを期待しています。

### 報告事項

11月18日に開催された理事会での決定事項です。

- ・令和5年書初め大会への協力依頼  
春日の森 書芸会より要請 1万円を寄附
- ・手続き要覧の冊子を3部購入
- ・12月例会プログラムの件
- ・社会奉仕事業委員会  
子供食堂への支援  
海南市子育て推進課様との打ち合わせ  
天美苑のふれあい食堂への支援  
今後、要請があれば3万円の支援を検討  
子育て推進課様に卓話ゲストとして来ていただく
- ・P P会（パスト プレゼント会）の開催  
令和5年1月中頃予定  
50周年に向けての取り組み
- ・クリスマス例会の件
- ・新春夫婦例会の件
- ・5階倉庫の整理に伴い、今までに頂いた額や記念品、バナーなど例会時に展示し欲しい会員に持ち帰っていただく。不要品は今後5年を目途に処分します。

### 5. 幹事報告

幹事 千賀 知起 君

#### ○例会変更のお知らせ

粉河 RC 12月14日(水) → 14日(水)

場所変更 駅の道「青洲の里」

21日(水) → 21日(水)

場所・時間変更

天然温泉ゆの里（橋本市）

忘年家族例会

28日(水) 休会

11月はロータリー財団月間

四つのテスト 実行はこれに尽してか

①真実かどうか ②好意と友情を深められるか  
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002  
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)  
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

## 6. 会員卓話

角谷 太基 君

「稲盛和夫さんと盛和塾での学びについて」-こころを高める経営を伸ばす-

稲盛和夫は、1932年、鹿児島市に生まれ、1955年鹿児島大学工学部を卒業後、京都の碍子メーカーである松風工業に就職。1959年4月、知人より出資を得て、資本金300万円で京都セラミック株式会社(現京セラ)を設立。代表取締役社長、代表取締役会長を経て、1997年から取締役名誉会長。また1984年、電気通信事業の自由化に即応して、第二電電企画株式会社を設立。2000年10月、DDI(第二電電)、KDD、IDOの合併により、株式会社ディーディーアイを設立し、名誉会長。2001年に最高顧問となりました。



2010年2月には、政府の要請を受け日本航空(JAL、現日本航空株式会社)会長に就任。代表取締役会長を経て、2012年2月より取締役名誉会長(2013年からは名誉会長)、2015年4月に名誉顧問となった。

一方、ボランティアで、全104塾(国内56塾、海外48塾)、約15,000人の経営者が集まる経営塾「盛和塾」の塾長として、経営者の育成に心血を注いだ(1983年から2019年末まで)。また、1984年には私財を投じ稲盛財団を設立し、理事長(現在は「創業者」)に就任。同時に国際賞「京都賞」を創設し、毎年11月に人類社会の進歩発展に功績のあった方々を顕彰している。

稲盛和夫さんは、令和4年8月24日午前8時25分、享年90でご逝去されました。日本を代表する経営者として、その名を知らない人はいないでしょう。27歳で京都セラミック(現・京セラ)を、52歳で第二電電(現・KDDI)を創業し、それぞれ1代で1.8兆円、5.4兆円を超す世界的企業に育て上げました。78歳の時には、事業会社として戦後最大の2.3兆円の負債を抱えて倒産した日本航空の再建を託され、会長に就任。1年目に1,800億円、その翌年には2,000億円の利益を計上し僅か2年8か月で再上場へと導きました。

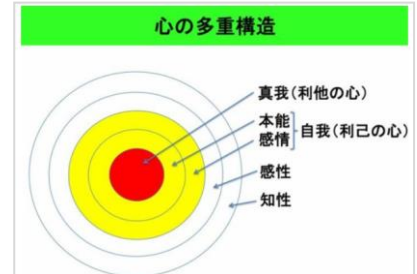
フィロソフィ(経営哲学)とアメーバ経営(小集団独立採算制度)に基づく独自の経営手法により、業種の異なる3社をいずれも大きく飛躍、発展させてきたのです。

稲盛さんの功績はそれだけに留まりません。中小企業経営者の勉強会「盛和塾」の塾長を無報酬で務め、数多くの経営者の教育に心血を注いできました。発足から解散までの36年間で、国内56塾、海外48塾、塾生数は約1万5,000名に及びました。京セラ創業25周年の節目に200億円の私財を投じて稲盛財団を創設すると、翌年に「京都賞」を立ち上げ、人類社会に多大な貢献をもたらす人物の顕彰を続けてきました。京都賞受賞者の中から後にノーベル賞を受賞する方が何名も誕生したことから、日本発の国際賞として世界的な権威が高まっています。

稲盛さんの稀有なところは、自らが真剣に仕事と人生に打ち込む日々の中で体得した仕事哲学・人生哲学を、著書や講演活動を通じて余すところなく説き明かし、年齢や性別や職種や国籍を超え、たくさんの人がその言葉に惹きつけられた、という点にあります。

稲盛経営哲学の両輪 フィロソフィーとアメーバ経営(論語とそろばん)

①アメーバ経営とはIDL「心を響く教え」心のあり方が経営を決める～繰り返しの反省が人格を高める～「フィロソフィーを経営の現場で実践する」



「道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である」(二宮尊徳)「論語とそろばん」(渋沢栄一)「フィロソフィーとアメーバ経営」(稲盛和夫)

会社経営において、利益は大切ですが、そこに理念がなければ犯罪なのです。理念は大切ですが、利益がなければ寝言なのです。

②フィロソフィーとは「人間として何が正しいのか」「人間は何のために生きるのか」という根本的な問いに真正面から向かい合い、様々な困難を乗り越える中で生み出された仕事や人生の指針であり、京セラを今日まで発展させた経営哲学です。

1つ目は、「会社の規範となるべき規則、約束事」です。この会社はこういう規範で経営をしていきますという、企業内で必要とされるルール・モラルが要素の一つとして含まれています。

2つ目は、「企業が目指すべき目的、目標を達成するために必要な考え方」という要素です。企業が目指すべき、高い目標を達成するためにどういう考え方をし、またどういう行動をとらなければならないのかということが具体的に述べられています。

3つ目は、「企業にすばらしい社格を与える」という要素です。人間に人格があるように企業にも人格があるはずで、会社の人格、つまり「社格」が大変立派であり、世界中から「さすが立派な社格を備えた会社だ」と信頼と尊敬を得るための考え方が示されています。この3つの要素は、企業がさらに発展するためにたいへん重要なものですが、フィロソフィーにはそれらのベースとなる大切な4つ目の要素があります。

## 7. 閉会点鐘

次回例会

第2118回 2022年11月14(月)

海南商工会議所 4F 12:30～

会員卓話

中村 俊之 君 米山記念奨学会委員長会議 報告

寺下 卓 君 青少年関連委員長会議 報告